

KAWAI *Electronic piano*

PM 100

PT 200

このたびは、カワイ電子ピアノをお求めいただきまして ありがとうございました。

カワイ電子ピアノ PT200、PM100 は、最新のエレクトロニクス技術とカワイが長年に渡って培った音づくりのノウハウから生れた電子ピアノです。

自然なピアノタッチ、タッチレスポンス機能による幅広いダイナミックレンジ感などにより本格的な演奏を楽しんでいただけます。

また、複数の楽器を同時に演奏できる MIDI 機能も付き、バラエティに富んだ演奏もできるようになっています。

PT200、PM100 の演奏にあたりましては、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあともこの取扱説明書を保管し、分らないことがでてきたときなどに御利用いただければ幸いです。

ご使用上の注意

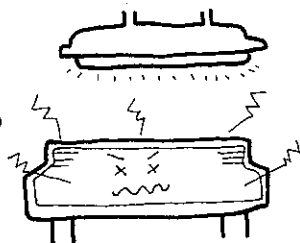
電源について

電源は必ず家庭用100Vのコンセントを御使用下さい。誤って100V以上の電源を使用すると大変危険ですので、よくお確かめ下さい。



雑音について

モーターやネオンサイン、蛍光灯などが近くにあると雑音の原因となりますので、本体の位置を変えて下さい。



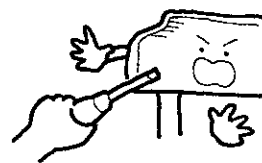
電源プラグ、コードの取り扱い

電源プラグをぬれた手で触ったりすると感電する恐れがありますので、御注意下さい。また、踏みつけたり、足でひっかけたりすると断線やショートの原因になりますので注意して下さい。



故障等の注意

内部を開けて部品を取りはずしたり、改造したりすることは大変危険ですので絶対にやめて下さい。故障したと思われる時は、お求めの販売店、もしくはお近くのカワイまで御連絡下さい。



使用後の御注意

使用された後は、電源を必ず切ってください。長時間、電源を入れたままにしておくのは思わぬトラブルの原因となりますので御注意下さい。

もくじ

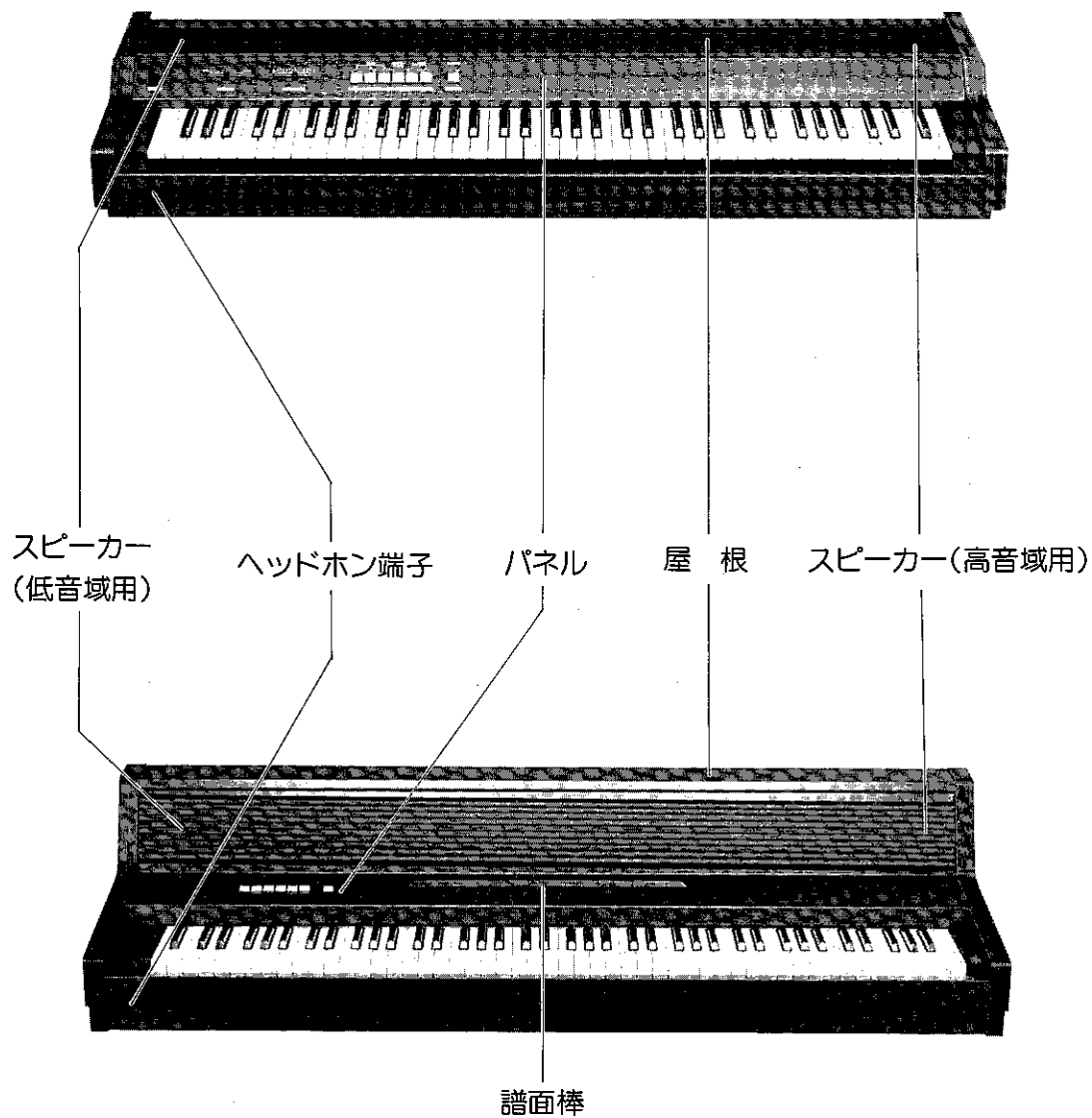
■各部の名称と機能	1
●名称	1
●機能	2
フロントパネル	2
リアパネル	2
■操作方法	3
●基本機能	3
●MIDI 機能	4
1. MIDI 端子の接続方法	4
2. MIDI の操作方法	4
●その他の機能	7
■主な仕様	8

(附) MIDI インプリメンテーションチャート

■各部の名称と機能

●名 称

PM100



PT200

※PM100には、付属品として、譜面台用のパイプが入っています。
上屋根の取り付け用の穴にセットしてお使い下さい。

●機能

フロントパネル

POWER 電源

VOLUME ボリューム
右に動かすほど、音量が大きくなります。

TRANSPOSE トランスポーズ
#側にレバーを動かすとキー(調)が、C#→D→E^b→E→Fの順に上がり、b側に動かすと、B→B^b→A→A^b→G→Fの順にキー(調)が下がってゆきます。

TONE SELECTORS トーンセレクター
ピアノ1・2・3、ハーブシコード、エレクトリックピアノ1・2の6つの音色の中から自由に音色を選ぶことができます。

EFFECT エフェクト
音が広がってゆきます。

リアパネル

MIDI (MIDI) MID(ミティ)
MIDI機能を持つ楽器間を接続するための端子です。
THRU——送信されてきた情報を転送します。
OUT——情報を送信します。
IN——情報を受信します。

TUNE チューン
音の高さを変えます。他の楽器と音を合わせる時に使用します。b側に回すと下がり、#側に回すと上がります。音の高さは、上下に50 CENT変化します。

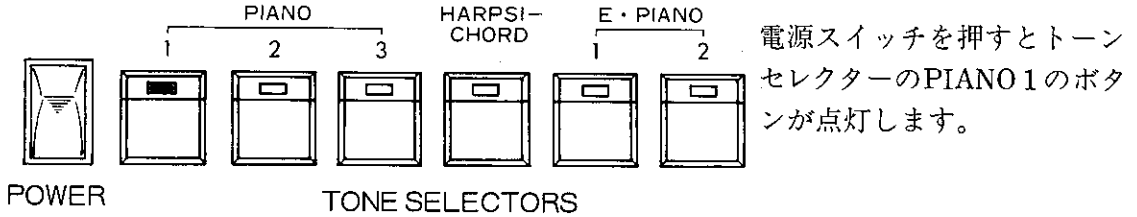
PEDAL ペダル
ダンパーペダル、ソフトペダルを使用するときに接続します。

OUTPUT アウトプット
外部機器(アンプ、トーンボックス、録音機器など)との接続(R, L)や、出力信号のレベル(H, M, L)を変えることができます。(出力レベルを高くする場合はH, 低くする場合はLにセットします。)

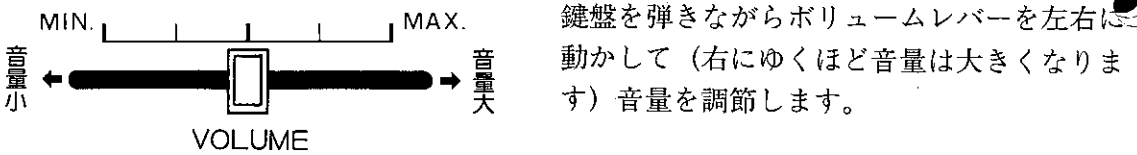
■操作方法

●基本機能

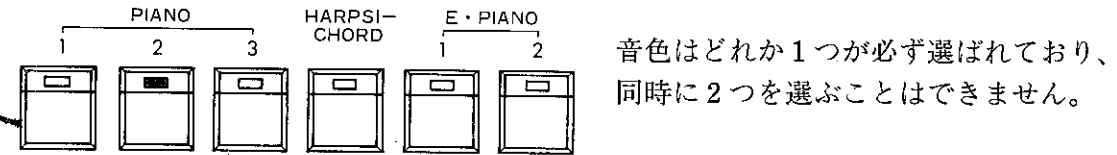
①電源スイッチを押します。



②音量を調整します。

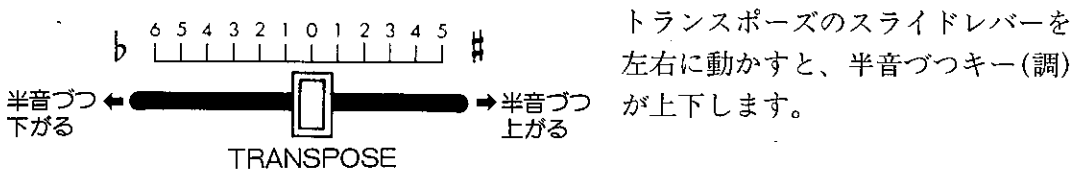
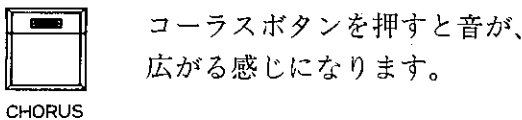


③トーンセクターボタンを押して音色を1つ選びます。



- PIANO. 1 ノーマルなピアノの音色
- PIANO. 2 少し硬い感じのピアノの音色
- PIANO. 3 華やかな感じのピアノの音色
- HARPSI-CHORD ハープコードの音色
- E·PIANO. 1 } エレクトリックピアノの音色
- E·PIANO. 2 }

④コーラス効果を加えたり、トランスポーズ(移調)を行います。



●MIDI 機能

MIDI (ミディ)とは、Musical Instrument Digital Intenface の略称で、シンセサイザーやドラムマシンなどの電子、電気楽器間を接続するための規格です。

MIDI 機能を装備した楽器間では、鍵盤情報や音色情報などを相互に交換し合うことができます。

カワイ電子ピアノにはMIDI端子(THRU, OUT, IN)が付けられており、鍵盤情報や音色情報などを送、受信できるようになっています。

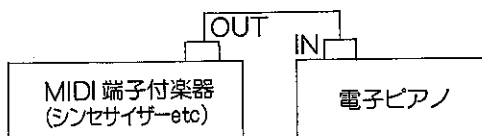
1. MIDI 端子の接続方法

MIDI 端子には、THRU, OUT, IN の3つがあり、MIDI 専用の DIN コネクター付ケーブル(別売)で接続することによって情報を送、受信することができます。

〈情報を送信する場合〉



〈情報を受信する場合〉

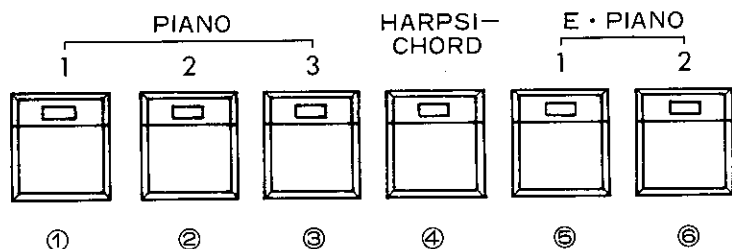


※送信する楽器と、受信する楽器のチャンネルは、それぞれ個別にセットしておく必要があります。

2. MIDI の操作方法

MIDI は、トーンセクターボタン及び鍵盤を操作することによってその機能を使用することができます。

トーンセクターボタンはチャンネル、プログラム、ゾーン、モードのセットを行い、鍵盤はゾーン、チャンネルNO、音色NOを指定するために使用します。



〈セット内容〉	チャンネルNO	音色NO	ゾーン	モード
---------	---------	------	-----	-----

MIDI機能のセット

MIDI機能のセットはトーンセクターボタンを⑥→⑤→④→③→②→①の順に押して行います。

押し終ると、エフェクトを含むトーンセクターの各ボタンが点滅を始め、MIDIの機能が使用可能な状態となります。

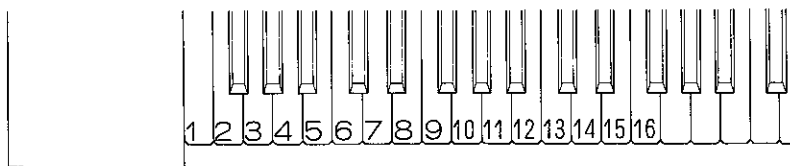
順番に押さなかったり、押し忘れるとボタンは点滅しませんので、もう一度最初からボタンを押し直してください。

トーンセクターの各ボタンが点滅しているときに、⑤のボタンや鍵盤を押すとMIDIの機能は解除されます。

チャンネルのセット

トーンセクターの各ボタンが点滅しているときに①のボタンを押すと、①のボタンだけが点滅して、チャンネルのセットが可能な状態になります。

チャンネルNOは左端(低音部)の16個の白鍵によってセットします。



チャンネルNOは、1～16チャンネルまで指定できます。

←チャンネルNO→

チャンネルNOは、左から1～16の数字に対応しています。

指定したいチャンネルNOの白鍵を押すと、チャンネルがセットされます。

※一旦セットした内容を修正、変更する場合には、必ずトーンセクターボタンを⑥→⑤→④→③→②→①の順に押して、MIDIのセット状態に戻ることが必要です。

音色NOのセット

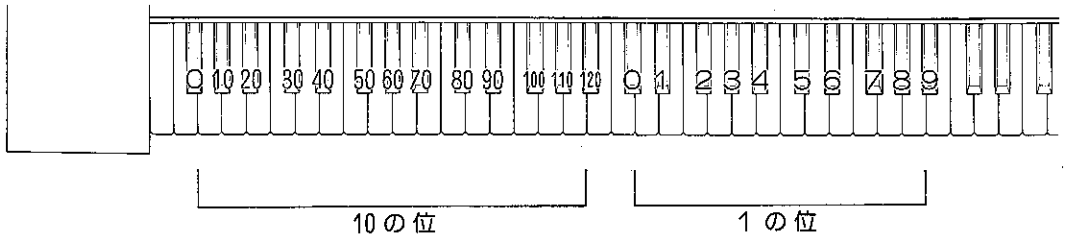
トーンセクターボタンを⑥→⑤→④→③→②→①の順に押してから、②のボタンを押すと音色NOをセットできる状態になります。

(②のボタンは、点滅しています)

音色NOは、黒鍵を使用してセットします。

(音色NOは、送信が1～128、受信が1～6までセット可能になっています)

左端から13個の黒鍵で10の位(0～120)、次の10個で1の位(0～9)をセットでき、10の位の黒鍵と1の位の黒鍵を同時に押して音色NOをセットします。



〈セット例〉

音色NO:3		10の位の0の黒鍵と1の位の3の黒鍵を押します。
音色NO:20		10の位の20の黒鍵と1の位の0の黒鍵を押します。
音色NO:42		10の位の40の黒鍵と1の位の2の黒鍵を押します。

ゾーンのセット

トーンセクターボタンを⑥→⑤→④→③→②→①の順に押してから、③のボタンを押すとゾーン(MIDIで鍵盤情報を送信できる鍵盤の範囲)をセットできる状態になります。

(このとき、③のボタンが点滅します。)

ゾーンは、セットしたい鍵盤範囲の両端の鍵を同時に押して指定します。

ゾーンをセットすると、両端の鍵ではさまれた鍵盤の情報だけを送信することができます。

モードのセット

トーンセクターボタンを⑥→⑤→④→③→②→①の順に押してから、④のボタンを押すと(*)オムニモードがセットされます。

(*)オムニモード……オムニモードがONの時には、どのチャンネルでも情報を受信できます。OFFの時には、接続した楽器とチャンネルが一致している必要があります。

黒鍵を押すとオムニモードがONとなり、どのチャンネルでも受信可能となります。

白鍵を押すとオムニモードは、OFFとなります。

電源を入れた時には、自動的にオムニモードは、OFFとなっています。

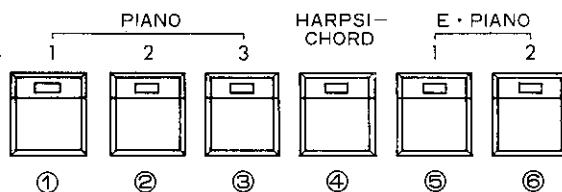
MIDIではこの他に、タッチレスポンス(音の強弱)やダンパーペダル、ソフトペダルの情報も送、受信することができます。

●その他の機能

電子ピアノでは、この他に6種類の音律を使うことができるようになっています。

トーンセクターボタンを⑥→⑤→④→③→②→①の順に押してから、⑥のボタンを押すと音律を選択できる状態になります。

音律は、トーンセクターボタンの①～⑥にセットされますので、①～⑥のボタンのどれかを押すと異なる音律を使用することができます。



- ①ベルクマイスターⅢ
- ②純正律
- ③ピュタグラス音律
- ④中全音律
- ⑤ヴェルクマイスター第三法
- ⑥キルンベルガー第三法

■主な仕様

鍵盤	PM100：76鍵樹脂製鍵盤、12音ポリフォニック PT200：88鍵木製鍵盤、12音ポリフォニック
トーンセレクター	ピアノ1・2・3、ハーブシコード、エレクトリックピアノ1・2
エフェクト	コーラス
コントロール	ボリューム、トランスポーズ、 チューン(±50cent)
接続端子	MIDI (THRU, OUT, IN)、ペダル(ダンパー、ソフト)、アウト プット(R, L, レベル：H・M・L)ヘッドホン
その他	パワースイッチ
スピーカー	12cm×2
出力	10W×2
消費電力	37W
外形寸法	PM100：1196(W)×374(D)×150(H)mm PT200：1383(W)×438(D)×305.5(H)mm
重量	PM100：20kg PT200：43kg
外装	ニューキャンディ・チーク

[ELECTRONIC PIANO]

PM100/PT200 MIDIインプリメンテーションチャート

ファンクション…	送	信	受	信	備	考
ベーシック チャンネル	電源 ON 時 設定可能	1 1-16	1 1-16			
モード	電源 ON 時 メッセージ 代用	3 X *****	1 1, 3 *** X		***	メッセージ又はパネル 操作により、オム ニオン、オフをセッ トできる。
ノート ナンバー	音 域	28-103 * PM100 21-108 ** PT200 *****	0-127 21-108			
ベロシティ	ノート・オン ノートオフ	○ 9 nH V = 1-127 X 9 nH V = 0	○ 9 nH V = 1-127 X 9 nH V = 0, 8 nH			
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	X X	X X			
ピッチ・ベンダー		X	X			
コントロール チェンジ	64 67	○ (右ペダル) ○ (左ペダル) ○ ○	○ ○		ダンパー ソフトペダル	 ○ ○
プログラム チェンジ	設定可能範囲	○ (0-127) *****	○ (0-127) (0-5)		6-127=0	
エクスクルーシブ		X	X			
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	X X X	X X X			
リアル タイム	クロック コマンド	X X	X X			
その他	ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	X ○ X X	○ ○ X X			
備 考		* 22-108 PM100 ** 15-113 PT200) トランスポートによって変化する。				

モード 1 : オムニ・オン、ポリ

モード 2 : オムニ・オン、モノ

○ : あり

モード 3 : オムニ・オフ、ポリ

モード 4 : オムニ・オフ、モノ

X : なし

 **株式会社 河合楽器製作所**

〒430 静岡県浜松市寺島町200 ☎0534(57)1311

北海道支社	〒060 札幌市中央区南2条東2丁目16	☎011(231)8661
仙台支社	〒980 仙台市本町2-14-5菅原ビル内	☎0222(23)3181
北関東支社	〒370 高崎市間屋町2-8-7	☎0273(61)1771
東京支社・東関東支社・城北支社・西関東支社	〒151 東京都渋谷区代々木1-36-4全理運ビル内	☎03(379)2221
静岡支社	〒430 浜松市寺島町285-3	☎0534(54)4134
名古屋支社	〒460 名古屋市中区錦3-15-15	☎052(962)7211
京都支社	〒600 京都市下京区河原町通松原上ル2丁目 富永町338住友生命ビル内	☎075(341)3030
大阪支社	〒541 大阪市東区備後町4-41静岡県産業ビル内	☎06(262)2131
神戸支社	〒650 神戸市中央区北長狭通3-12-1	☎078(392)1891
広島支社	〒733 広島市中区隈町2-1-2	☎082(232)7351
四国支社	〒760 高松市中新町12-1徳壽ビル内	☎0878(34)3616
九州支社	〒810 福岡市中央区濱川1-7-12大戸ビル内	☎092(521)3931

※製品の仕様は、改良のため変更させていただく場合があります。